

# 第 37 回子どものからだと心・全国研究会議

子どものからだと心の危機の克服をめざして  
 ～人類の知恵を集めて子どもをいきいきさせよう～  
 -Active Living-

と き 2015.12.12 (土) ～ 12.13 (日)  
 ところ 日本体育大学 (東京・世田谷キャンパス)

東京都世田谷区深沢 7-1-1 (東急田園都市線「桜新町」駅 徒歩 15 分)

特別講演：「いま、子どもの心の育ちを考える！  
 ～被虐待児，発達障がい児の脳科学～」

友田 明美氏 (福井大学子どものこころの発達研究センターAge2 企画部門教授)

指定報告：「子どものからだと心 白書 2015」

同編集委員会

特別報告：「子どものからだの調査 2015 (実感調査)」

野井 真吾氏 (子どものからだと心・連絡会議議長・日本体育大学教授)、他

一般報告：ポスター発表

研究協議：「実感とデータに基づく“いきいき”実践の創造」



子どものからだと心・連絡会議

## 日 程

	9:00	9:30	9:45		12:15		13:30	15:00	15:15	16:30	16:45	18:00	18:15	19:50
12/12 (土)	受付	開会 行事		指定報告	昼食 全国委員会		指定報告 討論	休憩	特別報告	休憩 移動	一般報告	休憩 移動	懇親会	
12/13 (日)	9:00	9:30		11:15	11:30	12:00		13:30		15:45	16:00			
	開場		特別講演	休憩	質疑 応答	昼食 連絡会議・総会		質疑応答 研究協議		閉会 行事				

## 【おさそい】

私たち「子どものからだと心・連絡会議」が主催する「第 37 回子どものからだと心・全国研究会議」の企画をご案内申し上げます。これまでこの全国研究会議では、園や学校に通っている、いわば健康とされている子どもを対象として行われた調査の結果をもとに、自律神経が過緊張状態にある様子、「抑制型」の子どもが観察されるようになってきた様子、さらには、多くの子どもの睡眠・覚醒機能が乱れている様子等を議論してきました。一方で、ジュディス・ハーマン氏は、その著書『心的外傷と回復』において虐待を受けている子どもの多くが「警戒的過覚醒状態」にあり、「よい子にしていること」を強いられ、「睡眠と覚醒、食事、排泄などの正常な周期の乱れ」を呈すると鋭く分析しています。つまり、日本の多くの子どもたちは虐待を受けている子どもたちと同じ身体症状を呈しているとも解釈できるのです。そのような中、今年の特別講演は被虐待児や発達障がい児に着目した脳科学研究の第一人者である友田明美先生（福井大学子どものこころの発達研究センターAge2 企画部門 教授）にお願いすることができました。被虐待児や発達障がい児だけでなく、多くの子どもの理解に役立つご講演になることと思います。どうぞ、ご期待ください。その他、今年も指定報告、講座、一般報告、懇親会、研究協議も企画しております。昨年 12 月に開催した全国研究会議にはジョン・J・レイティ先生（ハーバード大学医学部臨床精神医学・准教授）をお招きして、「Go Wild (野生に戻ろう)」というテーマでご講演いただきました。講演では、文明化の中で人間が動物であることを忘れたかのように振る舞うことで、その“からだと心”が悲鳴をあげるのは必然であることが指摘されました。だからこそ、野生を取り戻すことが重要であることも指摘されました。このような結論は、私たちが“ワイワイ・ガヤガヤ”議論してきた結論と同じでした。正に、「我が意を得たり」です。同時に、一人でも多くの方々と“ワイワイ・ガヤガヤ”議論するという私たちの研究スタイルが間違っていなかったことも確信させてくれました。そのような研究スタイルは、今年の全国研究会議も同じです。会議のあらゆる場面で“ワイワイ・ガヤガヤ”を展開していただければと思います。年末のお忙しい時期かと思いますが、みなさんとお会いできることを心より楽しみにしております。



議 長 野 井 真 吾

主 催 子どものからだと心・連絡会議

後 援 東京都教育委員会

## 一般報告の募集 (ポスター発表)

一般報告は、どなたでもご報告いただけます。“子どもの生存・保護・発達”にかかわる問題を解決するために取り組まれた実践や研究の成果、課題等を奮ってご報告ください。

報告を希望される方は、**11月13日(金)までに**、氏名、所属、連絡先、テーマ、報告要旨(400字程度)を、**事務局(E-mailまたはFAX)まで**ご連絡ください。後日、詳細をお知らせします。

## 費用

○参加費：(含白書代)

両日参加：会員 5,000円 一般 9,000円 (学生・院生 2,500円)

一日参加：会員 4,000円 一般 8,000円 (学生・院生 2,500円)

○懇親会費：会員・一般 3,000円 学生・院生 1,000円

**★高校生以下の子どもの参加費は無料です。(発言大歓迎！)**

申し込みは郵便振込にてお願いいたします。

(当日の受付は混雑することが予想されるため事前申し込みにご協力ください)

## 保育

○費用：900円/1日・両日(保険加入費等)

3歳以上のお子様をお預かりします。**ご希望の方は事前に事務局までご連絡ください。**申し込み期日は**11月27日(金)**です。

## 申込方法

・郵便局備え付けの「払込書」にてお振込みください。通信欄に**参加日数/会員種別/懇親会参加の有無**をご記入の上、合計金額を下記の口座宛に送ってください。

**【口座番号「00130-6-168585」、加入者名「子どものからだと心・全国研究会議」】**

・準備の都合上、参加の事前申し込みは**11月27日(金)まで**にお願いします。新規入会される方は、「払込書」にその旨をご記入の上、年会費と参加費をご入金ください。

・**白書のみご希望の方は**、ブックハウスHD(E-mail: bhhd@mxd.mesh.ne.jp/ FAX: 03-3372-6250)まで、氏名、住所、電話番号、冊数をお知らせください。

・事前申し込みをされた方で、当日会議に参加されなかった場合「資料」郵送のみで代金の**払戻しいたしません。**

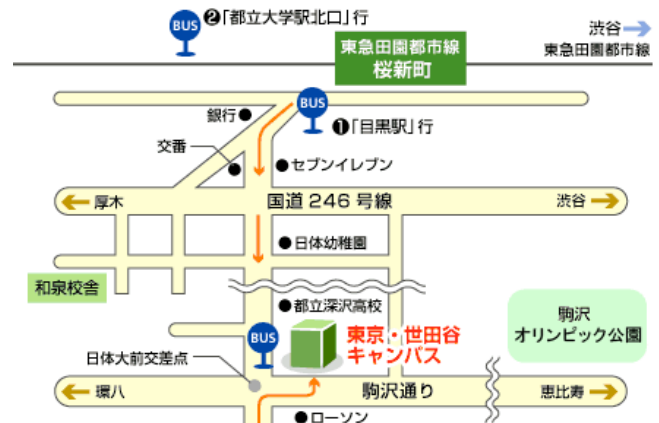
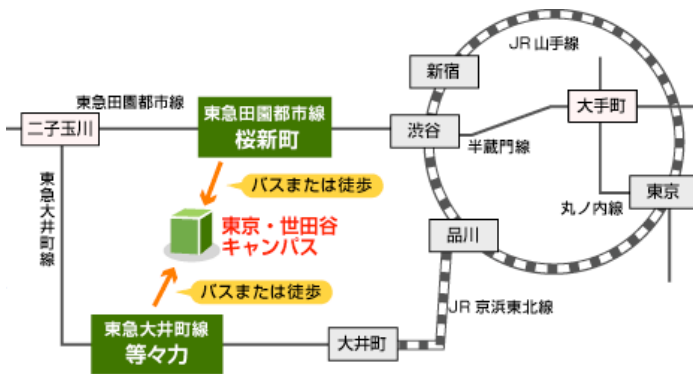
## その他

・12月12日(土)の昼食時に、連絡会議の全国委員会を行います。全国委員以外の方もオブザーバーとして参加可能です。事前に事務局までご連絡ください。

・12月12日(土)の夜に、夕食を兼ねて懇親会を開きます。奮ってご参加ください。

・派遣依頼書が必要な方は事務局へご連絡ください。また、領収書が必要な方は、当日、受付に申し出てください。

・**入会はいつでもできます！事務局までお問い合わせください。会議期間中も受け付けております！入会費無料！！年会費4,000円(白書・ニュース年4回)**



バスのご案内

- 東急田園都市線「桜新町」駅より ●東急大井町線「等々力」駅より ●東急東横線「都立大学」駅より ●小田急線「成城学園前」駅より
- JR「恵比寿」駅・「目黒」駅より いずれも「日本体育大学前」にて下車 ※お車でのご来場はご遠慮ください。



## 子どものからだと心・連絡会議 事務局

東京都世田谷区深沢 7-1-1 (〒158-8508) 日本体育大学 野井研究室気付

Tel/Fax: 03-5706-1543 E-mail: karada\_1979@yahoo.co.jp

http://kodomonokaradatokokoro.com/index.html